

ご存じですか！文化財 「寺子屋絵馬」

市指定有形文化財
平成22年2月26日指定

4



問合せ 生涯学習課
(☎内線352)



所在地 大越1984

今回紹介する文化財は、新たに加須市の指定文化財となった、徳性寺(大越地内)の江戸時代に制作された「寺子屋絵馬」です。

この絵馬は江戸時代に作成されたもので、縦120cm、横175cmの大絵馬で、右上に「文久四 三八」(1863年)、右下に「溪斎 北尾重光」の銘があり、また左下にはこの絵馬を奉納したと思われる人たちの名前が見られます。

その構図は、左に「奉納薬師如来」の幡を建てた本堂が描かれ、右に江戸時代の教育施設である寺子屋で、寺子たちが手習いを

している様子が描かれています。この大型の絵馬は、江戸時代の寺子屋での教育の様子が分かる、県内でも数少ない、とても貴重なものです。また銘にある「北尾重光」は、館林(群馬県)を中心として活躍した江戸時代後期の北尾派の浮世絵師であることから、当時群馬県との交易があったことを知ることができます。

徳性寺は今年が12年に一度の本尊の御開帳の年に当たり、それに併せて4月4日(日)〜10日(土)、寺子屋絵馬を特別に公開します。皆さんもぜひ一度ご覧ください。



問合せ 生涯学習課

(☎内線352)